

ちゅーも〜くす 5分で読める 公共施設のこと

公共施設!

公共施設マネジメントシリーズ

全国の自治体で公共施設の老朽化が問題となっています。町でも、老朽化した公共施設の運用を考えていくにあたり、公共施設を将来にわたって持続可能なものにするため、学校やコミュニティセンターをはじめ、今後様々な施設を複合化していくことが考えられます。

今回は、高浜市で行われた、小学校と地域交流施設などを複合化した事例を紹介します!

No.14 「愛知県高浜市」 「高浜小学校」「複合化」のお話

問い合わせ

企画政策課 内線224



公共施設マネジメント

小学校が複合施設に!

高浜市では、老朽化した高浜小学校を建て替える際、小学校だけでなく、公民館や児童センターの機能を併せもった複合施設として「高浜市地域交流施設 たかぴあ」が令和元年から段階的にオープンしました。高浜小学校区の子どもから高齢の方まで幅広い世代の住民が集う「地域コミュニティの拠点」と位置づけ、将来を担う子どもたちの学び舎として、地域ぐるみで子育てを支えていく環境を目指す施設です。

旧高浜小学校

新しい複合施設「高浜市地域交流施設 たかぴあ」



複合化により変わったことは?

小学校に公民館などの貸館機能が加わり、各施設単独で建て替えるよりも延床面積が約3,200㎡縮減されたことで、施設の維持管理に関する財政コスト削減につながりました。また、体育館や児童センターなどの施設を集約したことにより、様々な地域活動の拠点としての利用や、災害時には避難所として活用することができる施設になりました。



たかぴあ

どのように活用しているの？

「たかぴあ」では、地域住民の皆さんが小学校のいくつかの教室を共用スペースとして利用できます！ここでは、地域交流施設と小学校などが複合したら、どんな施設になったのか、どのように使われているのかを紹介します！



共用スペース エントランスホール

吹き抜けがあり、混雑しても窮屈な雰囲気にならない空間です。また、災害時には、避難者を受け入れて避難所として利用する、アリーナへスムーズに誘導できます。



共用スペース メインアリーナ

授業時間外には、貸館施設として地域住民の皆さんが屋内スポーツや講演会などに利用できます。また、災害時には、避難所として利用できます。

公民館機能

専用スペース…事務管理室、IT工房室、ものづくり工房

共用スペース…集会室1～3、和室、サブアリーナ



共用スペース 図画工作室…授業時間外は、任意団体による工作イベントなどに利用されています。

児童センター機能

専用スペース…事務室、図書室

共用スペース…集会室、多目的室、児童クラブ、遊戯室



※小学校3階は専用スペースのみ

写真出典：高浜市教育委員会

小学校

専用スペース…普通教室、特別支援教室、図書室、保健室、職員室、会議室、理科室など

共用スペース…図画工作室、音楽室、多目的室、家庭科室、体育館(メインアリーナ)・控室

小学校の共用スペースは、原則授業後(午後5時～午後10時)に利用可能。学校休校日は、午前9時～午後10時に利用可能。

東浦町は どうしていくの？



町も地域の核となる小中学校に拠点的な複合施設を整備するなど、利用者に付加価値を提供できるような施設の集約化・複合化をしていく方針です。現在、町でも持続可能な公共施設にするため「東浦町公共施設再配置計画」の策定に取り組んでいます。詳細はP.10「公共施設マネジメント」2次元コードへ

施設マネジメント キーポイント ①

複合化が行われた学校では、教室が使われていない時間帯は、地域で活用しています。

施設マネジメント キーポイント ②

小学校を核として拠点化することで、地域コミュニティの連携を強化したり、災害時の地区拠点として活用したりすることが考えられます。